

## 「政治・行政改革」共通重点政策

千代田区・港区・新宿区

みんなの党は覚悟をもって主張し、実現を目指します！

### 議員自らが身を削る改革

- ・ 総収入（報酬/日当/政務調査費）の30%削減を
- ・ 議員日当（費用弁償）廃止を

（現状：千代田区…実費 港区…5,000円 新宿区…2,500円）

### 公務員にも痛みを分かち合ってもらおう

- ・ 区長等報酬30% 期末手当50%削減退職金の大幅削減を  
（現状：区長の退職金は一期4年につき2000万円以上）
- ・ 一般公務員、総人件費の20%削減を

### 徹底した行政改革の実行

- ・ ハコもの計画の抑制を（現状実例：港区はハコものに6年で1400億円投入）
- ・ 行政改革の成果は「減税」で還元を

### 民間の力を最大限活かす（官主導からの脱却）

- ・ 民間主導の小さな政府を徹底追求
- ・ 職員の民間登用の大幅拡大を
- ・ 天下り禁止条例の制定を

16年間、港区政にて改革を訴え続けました。一定の成果はあったものの、国政が変わらねば地方は大きく変わらないことを実感してきました。私は区議を辞し、機能不全の国政を変えるために挑戦します。地方政治の改革は、しがらみなき新しい人材にバトンを継ぎます。これまでのご支援、ご厚情に心より感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございます。

港区議会議員（みんなの党東京都第一区支部長）



小池 太郎